



小中学生が課題を共有し話し合いました。自分たちの暮らす地域、そして仙北市に貢献できることを考え、目に見える具体的な活動にしていきます。

令和6年が始まり、松が取れて間もない日に、仙北市小・中学校児童・生徒会の代表者が西木総合開発センター集会所に集まり、第24回「子どもサミット」(Semboku City シニア未来会議)が行われました。

開会に先立ち、司会の門脇渉大さん(西明寺中)からこの度の能登半島地震の犠牲者への黙とうが呼びかけられました。24回目となる今回は、昨年度の子ども議会でも市に提案した「仙北市わくわくスタンプラリー」また来たくなる仙北市についての詳細を検討し、提言書となるようにまとめました。2月20日、この提言書をもって、児童生徒の代表が市



長、仙北市議会、観光文化スポーツ部、農林商工部、仙北市商工会、田沢湖・角館観光協会等に提案しました。

さらに仙北市が県内のどこの自治体よりも早く「SDGs未来都市」に選定されていることの重要性を捉え、市の課題に積極的に関わって「SDGs」の北の子の約束)の中に、「☆SDGsの考えを理解し、よりよい仙北市の実現に向けて考え、行動します」という約束を追加することが決議されました。

最後に、神代中学校から能登半島地震の被災者へ義援金を送ろうという提案がなされ、満場一致の賛同を得ました。各校で1月いっぱい募金の活動が行われ、子どもたちの熱い思いに、教職員も募金活動に参加しました。



心豊かな教育文化のまち

《仙北市教育委員会だより》

Semboku City シニア未来会議  
仙北市「子どもサミット」開催



生徒は手鏡に映った自分の歯の状態を見ながら歯みがきを進めます。歯みがきは最も安価で最も効果のあるセルフケアです。若いうちに正しい歯みがきを習慣づけましょう。

「ムジューン」皆さんの半分は百七歳まで生きます。「神代中学校の「歯の健康教室」、開口一番、さいとう歯科クリニック齊藤桂先生は人生百年時代について話されました。そして、健康な歯と口が元気な体の源であることを教えてくださいました。

新型コロナウイルス感染症対策として、各学校では、給食後の歯磨き・うがいをはじめ口腔内の健康・衛生保持のための活動が中止された期間が続きました。また、マスクの着用により、日常的な口腔内の健康チェックができにくい状況が続きました。

現中学生は成長に重要な時期である小学校中学年以降の毎日を多くの制約の中で過ごしたことに生じる不具合のおそれを心配してくださった学校医の齊藤先生が、学年毎に2単位時間、歯の健康教室を開いてくださいました。1時間目は齊藤先生から、歯の健康の大切さと、早期に正しい習慣を身に付けることの大切さを教わりました。2時間目は3人の歯科衛生士さんから生徒一人一人の歯並びや状態に応じた正しく効果的な歯磨きを指導してもらいました。

健康教室の締め括りは「歯を大切に。百歳まで健康で元気に、長生きしましょう!」でした。

歯の健康教室

神代中学校

「『えこひびき』する」という方法がある」との助言をいただきました。翌日からすぐに役に立つ助言に満ちた、示唆に富んだ時間となりました。

PTA (Parent-Teacher Association) は、家庭・学校・地域を行ったり来たりしながら成長していく児童生徒の学習環境がより良いものとなるように、家庭と先生方が連携・協働し互いに学び合いながら活動することを目的に各学校で組織されています。仙北市の宝である子どもたちのために、この連携・協働を市全体で進めていくのが仙北市PTA連合会です。

研修会講師の小泉ひろみさん(秋田県医師会会長、秋田こどもの心と発達クリニック院長)が「子どもの心と発達における親子の関わり〜自己肯定感を高めるために」を演題に、「メンタライジング」「リフレーミング」「ペアレントトレーニング」「感情の言語化」等をキーワードにして、詳しく教えてくださいました。講演が終わりに、参加者から「兄弟姉妹間にある葛藤とその対応の仕方」について質問が出されると「それぞれの子ども全



研修会講師の小泉ひろみさん(秋田県医師会会長、秋田こどもの心と発達クリニック院長)が「子どもの心と発達における親子の関わり〜自己肯定感を高めるために」を演題に、「メンタライジング」「リフレーミング」「ペアレントトレーニング」「感情の言語化」等をキーワードにして、詳しく教えてくださいました。講演が終わりに、参加者から「兄弟姉妹間にある葛藤とその対応の仕方」について質問が出されると「それぞれの子ども全

仙北市PTA連合会研修会

# 子育てインフォメーション

**3月の子育て支援センター情報**  
★集いの広場(〇〇ルーム・〇〇広場)の開設  
★育児不安などについての相談指導  
★子育てサークルなどへの支援

市内5か所の認定こども園に子育て支援センターがあります。子育て支援センターは、地域全体で子育てを支援する基盤づくりのため、左記★のような活動を行っています。準備の都合上、利用される方は前日まで各園へご連絡ください。また、持ち物なども各園にご確認ください。

だっしこルーム(だしのこ園内) ☎43-1025 FAX43-3256 時間 9:30~11:30	6日(水) 今年度終わりの会
わいわい広場(神代こども園内) ☎44-2502 FAX44-2931 時間 9:30~11:30	5日(火) 身体測定・こども園であそぼう 3月生まれのお誕生日会 12日(水) お楽しみ会をしよう (今年度終わりの会)
おひさまルーム(角館こども園内) ☎53-2918 FAX53-2919 時間 9:30~11:30	6日(水) お楽しみ会☆
なかよしひろば(にこにここども園内) ☎47-2525 FAX47-2323 時間 9:30~11:30	7日(木) こども園であそぼう
さくらんぼルーム(ひのきないこども園内) ☎48-2345 FAX48-2525 時間 9:30~11:30	6日(水) こども園のお友だちとあそぼう

仙北市ホームページのほか、はなさき仙北のホームページからもご確認ください。仙北市 はなさき仙北

**3月の子育て支援施設「さくらっこ」情報**

**はっぴいルーム**  
お友だち作りや情報交換の場として、  
毎週水・木・金曜日 10:00~15:00 開放  
水曜日 6日・13日・27日  
木曜日 7日・14日・21日・28日  
金曜日 1日・8日・15日・22日・29日

予約不要

**すくすく成長記録 Day**  
7日(水) 10:00~11:00  
月イチ、身長体重測定日!

**さくらっこのイベントは無料です!**

事前予約  
①6組  
②6組

**わくわく広場**  
21日(木) 10:30~11:30  
「お楽しみ会」

事前予約  
6組

**あつまれ! 0歳児!!**  
29日(金)「お昼寝アート」  
① 10:30~11:30 ② 13:30~14:30  
0歳児以上のお子さまも参加可能です!

◆問合せ 仙北市保健課 ☎43-2252

母子手帳アプリ「なないろ」では、随時情報を更新しています。ダウンロードはこちらから! →

**母子健康手帳交付** 前日まで電話予約が必要です。

日にち	受付時間	内容
12日(水)・26日(水)	9:30~	・個別面談(保健師、管理栄養士など) ・母子手帳交付 ・妊婦健診受診券発行 ・応援プラン作成
4日(月)・18日(月)	13:15~	

----- 母子手帳交付申請に必要なもの -----  
①妊婦届出書 ②個人番号カードまたは個人番号通知カード ③本人確認できるもの(運転免許証、パスポートなど) ④妊婦健康相談票(アンケート用紙) ⑤出産応援ギフト申請のため妊婦本人名義の口座情報が確認できるもののコピーなど

**電話相談** 時間 平日 8:30~16:30 電話番号 《固定》43-2252 《携帯》080-2813-0835  
※保健師・管理栄養士・看護師が対応します。

**こどもカレンダー** 3月

◆場所 健康管理センター(角館)

日にち	内容	対象者	時間
6日(水)	ベビーマッサージ・交流会	2か月後半~1歳未満	9:30~

**ママと赤ちゃんのふれあい講座** (前日まで申し込みが必要です)

日にち	内容	対象者	時間
6日(水)	ベビーマッサージ・交流会	2か月後半~1歳未満	9:30~

**おやこ交流広場** 18日は助産師さんの相談日です。

開放日	時間	内容
4日(月)・11日(月)	9:30~	保護者とお子さんが自由に遊べるスペース。申込不要で自由参加。
18日(月)・25日(月)	11:30	

※18日は身体計測日です。希望のお子さんは母子手帳をご持参ください。